

給与支払報告書にかかると特別徴収にかかると給与所得者異動届出書

記入例①(退職で一括徴収の場合)

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 29 年 4 月 1 日		給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	木島平村大字住郷973番地の1			特別徴収義務者指定番号		0333000	
長野県 木島平村長 様			名称	***電機(株)			個人番号		4		
			代表者の職氏名印	代表取締役 *** **			連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係	経理部		
						氏名	*** **				
						電話	(****) *** - **** 番				
給与所得者				(ア) 特別徴収税額 (年税額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収	備考
フリガナ	ア 木島 ***			円		円	円	28.3.28	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長欠 5. 死亡 6. 会社解散 7. 住所誤報 8.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	一括徴収した税額は 3 月分で納入します。 (4月10日納入) 2.を○で囲んだ場合は必ず記入してください。
氏名	木島 *** (旧姓)			96,000	6 月分	56,000	40,000				
生年月日	昭平 *** 年 *** 月 *** 日				3 月分						
現住所	木島平村大字 穂高 *** 番地 **										

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当等の支払予定日	一括徴収予定額		(相続人代表) 住所	1月1日以降、退職時までの給与支払額	退職手当等の支払額(支払予定額)
1. 異動が平成 29 年12月31日までで、申出があったため( 月 日申出) 2. 異動が平成 29 年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため		3. 28	支払予定日ごとの徴収予定額	合計(上記(ウ)と同額)	氏名	400,000 円	15,000,000 円
一括徴収できない理由			円	40,000 円	(続柄)	控除社会保険料額	勤続年数
(○を付してください) 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当がないため 又は未徴収税額より少ないため 2. その他 理由( )			円		電話( ) - 番	47,000 円	25 年

◎転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額	円	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	特別徴収義務者指定番号
月分	円		フリガナ		係
納入する。	円		名称		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号
給与支払方法及びその期日		代表者の職氏名印		印	電話 ( ) - 番
			払込を希望する金融機関の所在地及び名称		特別徴収に係る納入書の送付
					必要・不要

ご注意  
1 (転勤、再就職等による特別徴収届出書の提出は、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。)  
2 (転勤、再就職等による特別徴収届出書の提出は、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。)  
3 (転勤、再就職等による特別徴収届出書の提出は、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。)  
4 四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。一月一日から

給与支払報告書にかかると給与所得者異動届出書  
特別徴収

記入例②（退職で普通徴収の場合）

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 29 年 8 月 30 日		給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	木島平村大字住郷973番地の1			特別徴収義務者指定番号		0111000	
長野県 木島平村長 様			名称	有限会社 〇〇〇商事			個人番号		8		
			代表者の職氏名印	代表取締役 〇〇 〇〇			連絡者の係及び氏名並びにその電話番号		係 氏名 電話		経理課 ** ** * (***) ** * - **** 番
給与所得者				(ア) 特別徴収税額 (年税額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収	備考
フリガナ	アヲ ** *			円		円	円	28.8.30	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長死 5. 死亡 6. 会社解散 7. 住所誤報 8.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	一括徴収した税額は □ 月分 で納入します。 ( 月 日納入) 2.を○で囲んだ場合は必ず記入してください。
氏名	木島 ** * (旧姓)			48,000	6 月分 から	12,000	36,000				
生年月日	昭・平 ** 年 ** 月 ** 日				8 月分 まで						
現住所	木島平村大字 穂高 ** * 番地 **										

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当等の支払予定日	一括徴収予定額		(相続人代表) 住所	1月1日以降、退職時までの給与支払額	退職手当等の支払額(支払予定額)
1. 異動が平成 年12月31日までで、申出があったため( 月 日申出) 2. 異動が平成 年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため			支払予定日ごとの徴収予定額	合計(上記(ウ)と同額)	氏名	円	円
一括徴収できない理由			円	円	(続柄)	控除社会保険料額	勤続年数
(○を付してください) 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当がないため 又は未徴収税額より少ないため 2. その他 理由( )			円	円	電話( ) - 番	円	年
						2,000,000	3,000,000
						200,000	13

◎転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 □ 円	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	特別徴収義務者指定番号
□ 月分から徴収し		フリガナ		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号
納入する。		名称		係 氏名 電話
給与支払方法及びその期日	代表者の職氏名印		印	電話 ( ) - 番
	払込を希望する金融機関の所在地及び名称			特別徴収に係る納入書の送付
				必要・不要

1 個人番号の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事務を記入し、また、徴収台帳への記入等、必要の手続きを済ませてください。新勤務先(課税地)の市区町村長に送付してください。

2 10日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

3 1月1日から4月31日までの間に退職した者は、届出者において記入する必要があります。

4 ※印の欄は、届出者において記入する必要があります。

給与支払報告書にかかると特別徴収にかかると給与所得者異動届出書

記入例③(転勤の場合)

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成29年7月1日	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地 郵便番号 389-2302	木島平村大字住郷973番地の1		特別徴収義務者指定番号 5001000	個人番号 2		
長野県 木島平村長 様		名称 代表者の職氏名印	〈旧事業所〉 代表取締役 *** **		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 係 氏名 電話	経理部 *** ** (***)***-****番		
給与所得者 フリガナ 氏名 生年月日 現住所	給与 氏名 生年月日 現住所	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 円	徴収済月 徴収済額 円	(イ) 徴収済額 (ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 円	異動年月日	異動の事由 1.退職 2.転勤 3.休職 4.長欠 5.死亡 6.会社解散 7.住所誤報 8.	異動後の未徴収税額の徴収 備考	
木島 ***	木島 *** (旧姓)	120,000	6月分 6月分まで	10,000	110,000	28.6.30	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 3を○で囲んだ場合は、一括徴収できない理由欄に○を付してください。	一括徴収した税額は □ 月分 で納入します。 (月日納入) 2.を○で囲んだ場合は必ず記入してください。

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当等の支払予定日	一括徴収予定額 支払予定日ごとの徴収予定額	合計 (上記(ウ)と同額)	〈相続人代表〉 住所 氏名 (続柄) 電話( ) - 番	1月1日以降、退職時までの給与支払額 円	退職手当等の支払額 (支払予定額) 円
1. 異動が平成 年12月31日までで、申出があったため( 月 日申出) 2. 異動が平成 年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため			円	円		円	円
一括徴収できない理由 (○を付してください) 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため 又は未徴収税額より少ないため 2. その他 理由( )			円	円		控除社会保険料額 円	勤続年数 年

◎転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 10,000 円	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地 郵便番号 フリガナ 名称 代表者の職氏名印	東京都〇〇区1丁目1-1 *****	特別徴収義務者指定番号 (未指定の場合は記入不要)	係 氏名 電話	人事部 *** ** (***)***-****番
7月分から徴収し 納入する。		代表取締役 〇〇 〇〇				
給与支払方法及びその期日	払込を希望する金融機関の所在地及び名称			特別徴収に係る納入書の送付		必要 不要

1 (転勤、再就職等による特別徴収届出書の事務を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の事項を済ませた上で、新勤務先に回付願います。新勤務先(課税地)の市区町村に送付してください。)

2 市区町村

3 一月一日から

4 四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

※印の欄は、届出者において記入する必要があります。